

生涯学習フォーラム 「学びから結ばれる新しき道」

まちづくりに取り組んでいる個人や団体の活動発表、市外から見た大野についての発表、市内各団体のポスター展示を行います。

地域活動を始めたい人、地域活動に興味がある人はぜひご参加ください。未来の大野のために「わたしたちができること、みんなのできることを一緒に考えてみませんか。」

日時 2月19日(日)午後1時30分～(午後1時～受け付け)

場所 学びの里「めいりん」

入場料 無料

内容

○大野市社会教育功労者表彰式

○市政からの発表

- ・市長からのメッセージ
- ・大野市生涯学習推進計画について

○市民からの発表

- ・岩田千津子さん(民謡会 結人)
「人生100年 民謡とともに」
- ・川端慎哉さん(合同会社荒島社)
「大野市の玄関口的ホテル荒島旅舎」
- ・山本葉月さん(大阪大学法学部国際公共政策学科)
「(仮題) 18年間大野育ちのリアルな大学生活」

○ポスター展示(市内各団体などの活動紹介)

☎ 生涯学習・文化財保護課 (☎65・5590)



民謡会 結人



合同会社荒島社

山本葉月さん

COCONOアートプレイス企画ワークショップ ガラスで星の万華鏡を作ろう



バーナーの炎で万華鏡に入れるガラスパーツを成形し、世界に一つの星の万華鏡を作ります。飾っておくだけでもすてきな万華鏡です。

空気が澄んでいて、星を見るのに最適なこの時季に、自分だけの星空を作ってみませんか。

日時 2月26日(日)午後1時～4時

場所 COCONOアートプレイス

講師 ガラス作家 櫻井麻衣さん

対象 小学3年生以上(小学生は保護者同伴)

定員 5人(先着)

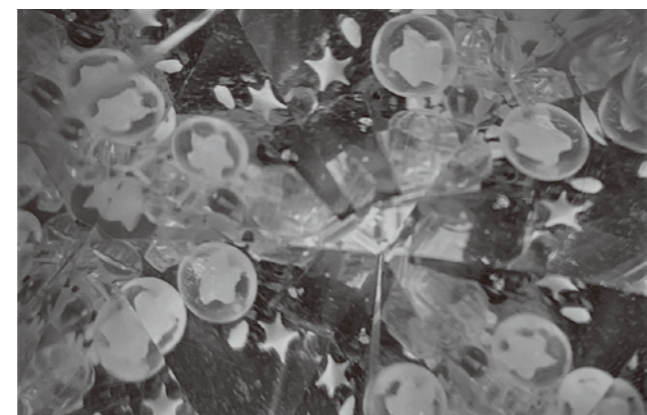
参加料 3000円

持ち物 万華鏡に入れたいもの(なくても作れます)

申込方法 電話で申し込む

申込締切 2月25日(日)

☎ COCONOアートプレイス (☎64・4848)



高校生が市長に探究成果を発表

「わたしが未来の市長プロジェクト」発表会

市では、高校生にまちの将来像や活性化策を提案してもらう「わたしが未来の市長プロジェクト」を平成29年度から毎年実施しています。これは、若者の視点で地域資源を見つめ直し、郷土への愛着を深めてもらおうと、高校生が取り組む探究学習を市が応援する事業です。

高校生が取り組んできた探究学習の成果を報告する発表会を開催します。若者ならではの斬新な提案をぜひご覧ください。

日時 2月11日(土)建国記念の日午前10時～午後0時30分

場所 結とびあ(オンライン視聴可)

内容

①発表審査会 校内選考を突破した大野高校1年生4グループが、プロジェクト趣旨に沿った提案で競います ※審査して表彰します

②特別発表 同校2年生の個人発表(2人)

定員 70人(先着) ※オンライン視聴は除く

参加料 無料

申込方法 電話か専用フォームで申し込む

申込締切 2月8日(日)

☎ 政策推進課 (☎64・4824)



▲詳しくはこちら

大学生が研究成果を発表 関西大学まちづくり研究報告会



関西大学は市との連携協定に基づき、まちなかの空き家を活用した「関西大学 横町スタジオ」を設け、本市を大学の研究フィールドとしています。大野盆地の地下水、高校生の地域愛着意識や市民との協働による地域づくりなど、さまざまな研究活動を行っています。

今年度の研究活動成果の報告会を開催しますので、ぜひお越しください。

日時 2月26日(日)午後1時30分～3時30分

場所 結とびあ(オンライン視聴可)

定員 70人(先着) ※オンライン視聴は除く

参加料 無料

申込方法 電話か専用フォームで申し込む

申込締切 2月21日(日)

☎ 政策推進課 (☎64・4824)

詳しくはこちら▶



© kei kuwabara

イベント・催し

ViOでモールウォーク〜金曜日でしょう！

天候を気にせず参加できるモールウォーク。「一人ではなかなか参加しにくい」という声にお応えして、ウォーキングイベントを開催します。冬の運動不足解消にぜひご参加ください。
日時 2月3日、10日、17日、24日
いずれも午前10時〜11時
場所 ショッピングモール ViO
内容 準備運動後、ViO内1周300メートルのコースを各自のペースでウォーキング。希望者には週替わりで体力測定を1種目実施

対象 どなたでも
参加料 無料
持ち物 歩きやすい靴
申込方法 申し込み不要
その他 本日程以外にもViOでは3月末までモールウォークを実施しています。抽選で景品が当たるキャンペーンもありますので、ぜひご参加ください
☎ 健康長寿課 (65・7333)

認知症や介護のこと、お茶を楽しみながらゆっくり話ませんか？
介護や認知症のことだけでなく、不安なことや気掛かりなことなどなんでも相談できるよろず相談も実施しています。お茶を楽しみながら、息抜きや交流をしませんか。専門職のスタッフがいます
☎ 健康長寿課 (65・7333)

ので、気軽に立ち寄ってください。
☎ 健康長寿課 (65・5046)

結のカフェ

日時 2月12日(日)午前9時30分〜正午
場所 県民せいきょう大野きらめき
内容 楽しい音楽療法で心身ともにリフレッシュ
講師 坪内勝俊さん
定員 10人(先着)
参加料 100円
持ち物 筆記用具
申込方法 電話で申し込み
申込締切 2月10日(金)
☎ 県民せいきょう大野きらめき (66・1211)

オレンジカフェ

日時 2月17日(金)午後1時〜3時
場所 和が家(送迎可) ☎ 69・1108
に連絡してください
内容 作ってうれしひな祭り
定員 10人(先着)
参加料 100円
◆やわらぎ出張カフェ
日時 2月28日(日)午後1時30分〜
場所 まちなかカフェ「ちまた」
内容 よろず相談
☎ 和光園 (66・6660)

里親制度オンライン説明会Zoom

さまざまな事情により家庭で暮らすことのできない子どもたちを家庭に迎えサポートする里親についての説明会を開催します。
日時 3月11日(日)午後1時〜2時30分
内容 里親制度の概要や県内の里親さ

んの体験談を聞くことができます。また、制度に関する疑問や不安にもお答えします

対象 里親制度に関心のある人

参加料 無料
申込方法 専用フォー



▲詳しくはこちら

ムから申し込み
申込締切 3月6日(日)午後5時

☎ 県家庭養護推進ネットワーク 福さと 奥山さん (0776・503672)

お知らせ

ごみの祝日・第4日曜日受け入れ

日時 2月23日(日)天皇誕生日、26日(日)午前8時30分〜正午、午後1時〜4時30分
※ごみの分別、減量、ごみステーションの利用にご協力ください
場所 ビュークリンおくえつ
☎ 大野・勝山地区広域行政事務組合 (66・6690)

悩みごと総合相談日

心の病気に関する不安、人間関係・家族関係、離婚・DV問題、法律に関する相談に、専門家が応じます。
日時 3月4日(日)午後1時〜4時
場所 奥越健康福祉センター
内容 個別相談(予約制。1人約50分)
申込方法 電話で申し込み
申込締切 2月24日(金)

募集

大野結クラブ会員募集

本県で生まれたスティックリングは、誰でもすぐにできるスポーツです。健康づくりのためにチャレンジしませんか。
日時 毎週(日) 午前8時30分〜11時30分
場所 結とぴあ
持ち物 内履き
☎ 大野結クラブ

教室・講座

座ることができる！すわるピフス教室

座りながらするので足が痛い人でも取り組みます。生活習慣病の予防・改善を目指しましょう。
日時 2月15日、22日、3月1日、8日(いずれも日) 午後7時〜8時
場所 エキサイト広場総合体育施設
対象 エキサイト広場の市民
定員 20人(先着)
受講料 500円(保険料込み)
持ち物 内履き、タオル、飲み物
服装 運動のできる服装
申込方法 電話またはエキサイト広場にある申込書で申し込み
申込締切 2月10日(金)午後5時
☎ スポーツ推進課 (65・5592)

市営住宅などの入居者募集中

募集物件	高齢者向け賃貸住宅 コーポ花山(牛ヶ原)
対象	60歳以上
募集戸数	18戸(1DK)、4戸(2DK)
受付期間	随時
問い合わせ先	光明寺福祉会 (65・7132)

※1 家賃は収入に応じて変動します
※2 それぞれ入居条件があります。詳しくは問い合わせてください

道守高校通信制生徒募集
月に3回程度日曜日に登校し、レポートを提出しながら学びます。関心のある人は、左記の個別相談会にご参加ください。事前に電話での予約をお願いします。
個別相談会日程 2月5日、19日、3月5日(いずれも日)
出願日程 2月21日(日)、22日(日)、3月20日(日)、22日(日)
受付時間 午前9時〜午後4時(2月24日(日)、3月22日(日)は午前9時〜正午)
☎ 県立道守高校通信制 (0776・361184) 〒918-1857 福井市若杉町35-21

小中学生が大野のCMを制作

～ふるさとの魅力を動画で発信！～

小中学校では、ふるさとを愛する心を育むため、身近な地域の自然や伝統、文化、歴史などをテーマに探究活動をしています。今回、児童生徒がふるさとの魅力を30秒間にまとめたCMを制作しました。ふるさとへの思いを込めて作ったCMをぜひご覧ください。

☎ 教育総務課 (64・4827)



▲CMの視聴はこちら

上庄小学校① 「上庄SDGs」

(福井CMコンテスト優秀賞)



児童がSDGs活動の一環として取り組んでいる「ミミズコンポスト」を分かりやすく紹介しています

上庄中学校① 「大野活性化隊」

(福井CMコンテスト奨励賞)



大野のきれいでおいしい水に支えられた食べ物魅力を、生徒が自分たちの声で伝えています

上庄小学校② 「上庄の宝伝え隊」



児童が上庄里いもを収穫したり、麻那姫音頭を踊ったりして、楽しみながら上庄地区の宝を紹介しています

上庄中学校② 「Delicious大野」

おいしい大野グルメを生徒が食べ、豊かな表情で伝えます。大野グルメを実際に食べてみたくなる動画です

広告

広告募集中

(1ヵ月 1枠1万円 / 2枠2万円)

問い合わせ先
秘書広報室
(64・4825)

おおの 子育てつうしん



SDGs目標 No.3.すべての人に健康と福祉を

保育所・認定子ども園 開放日(未就園児)

- ☆公立保育所開放(ほのぼの広場)※要予約(各園3組まで)
日時：7日(月)、21日(木)前9:30~11
場所：公立保育所(あかね・荒島・阪谷・和泉)
- ☆民間保育所開放(上段は見学日、下段は開放日です)※要予約
いとよ保育園 毎週(月)金前9:30~11
いとよこ広場 16日(木)前10~11※お買い物ごっこ
- ☆認定こども園開放(上段は見学日、下段は開放日です)※要予約
いなやまこども園 毎週(木)金前10~11
なないろ広場 20日(月)前10~11※好きな遊び、保育教諭による子育て相談
いなほこども園 毎週(月)金前10~11
なないろ広場 6日(月)前10~11※好きな遊び、保育教諭による子育て相談
大野幼稚園 毎週(木)金前9:30~11:30
きらきらClub 2日(木)、7日(木)、9日(土)、14日(木)、21日(木)、28日(木)前9:30~11:30※親子ふれあい遊び、絵の具遊び、園児との交流遊び、絵本の読み聞かせ、保育心理士による子育て相談(7日、9日は園児とチャレラン遊び)
開成こども園 毎週(月)金前9:30~11
にこにこ広場 8日(木)前9:30~11※園児と一緒に遊びましょう
上庄こども園 毎週(木)金前9:30~11
ころころ広場 16日(木)前9:30~11※新聞紙遊び
亀山こども園 毎週(月)金前10~11
かめさん広場 10日(金)前10~11※好きな遊び、子育て相談
篠座こども園 毎週(月)金前10~11
子育て広場 17日(金)前10~11※園児と一緒に遊びましょう
誓念寺こども園 毎週(月)金前9:30~11
なかよし広場 9日(木)前9:30~11
誓念寺中野こども園 毎週(木)金前9:30~11
なかよし広場 2日(木)前9:30~11



◎新型コロナウイルス感染症の蔓延状況により、園開放が中止となる場合があります
◎祝日・休日の場合を除く。詳しい内容は、各園に問い合わせてください

集まれおおのっ子 ひとり親家庭等学習支援事業

ひとり親家庭などの小中学生が参加できる学習会です。宿題で分からないところや、つまづいているところを習うことができます。

日時 4日(木)、18日(木)、25日(木)午前9時30分~11時30分※日程が変更になることもあります

場所 旧アドバンススクール(神明町1107番地)

その他 学習会に参加を希望する人は、こども支援課まで申請書を提出してください。申請書はホームページからダウンロードできるほか、こども支援課にもあります。郵送でも受け付けています

☎ こども支援課(☎64・5140) 大野市母子寡婦福祉連合会(☎65・0360)



児童デイサービスセンター くれよん教室

児童デイサービスセンターでは、ことばや発達などが気掛かりな子どもの相談や療育を行っています。いつでも問い合わせてください。

- ♥子どものことばや育ちの相談(要申込)
日時：随時開催 前9~後5
- ♥子どものからだところ専門医による相談(要申込)
月1回：ご希望の方はご連絡ください

☎ 児童デイサービスセンター(結とびあ内☎65・8535) 相談の申し込みはこちら▶



▲詳しくはこちら



ちっく・たっくの行事予定

ちっく・たっくは親子で参加できる子育て交流ひろばです。ショッピングモールVioで、定休日を除く毎日開いています。(前10~後6)
【定休日】1日・22日(木)・Vio定休日 ☎66・3775



▲詳しくはこちら(ちっく・たっくホームページ)

- ♪工作会~ひな飾り※要予約・限定6組
日時：2日(木)前10:30~11:30
場所：ちっく・たっく(Vio内)
持ち物：袋(ひな飾り持ち帰り用)
参加料：500円(材料費)
- ♪子育て塾~マイスターによる身体測定と育児相談会※要予約。母子手帳を持参してください
日時：21日(木)前10~11:30
場所：ちっく・たっく(Vio内)
講師：福井高等学校 衛生看護科教員 藤井千代美さん
※今月のお話「母乳育児と離乳食」
- ♪講座~アイシングクッキー「わくわくバレンタイン♡」※要予約・限定6組
日時：9日(木)前10:30~11:30
場所：ちっく・たっく(Vio内)
講師：佐子江里加さん

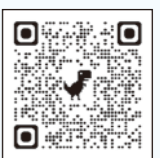
持ち物：マスク、エプロン、三角巾
参加料：500円(材料費)

子育て支援センターの行事予定

子育て支援センターは、子育てをしているおうちの人なら、どなたでも利用できます。

毎月2回 土曜日の午前中開いています。(第1・第3土曜日)※変更になる場合あり

☎ 地域子育て支援センター(結とびあ内)
☎65・7188 Eメール kosodate@city.fukui-ono.lg.jp



▲詳しくはこちら

- ☆遊びの広場(たんぽぽ広場)
対象：乳幼児とその保護者
日時：毎週(月)~(金)前9~正午、後1:30~4
4日(木)と18日(木)前9~正午
場所：地域子育て支援センター(結とびあ内)
- ☆遊戯の広場(たんぽぽ広場)
対象：乳幼児とその保護者
日時：毎週(月)~(金)前9~正午、後1:30~4
4日(木)と18日(木)前9~正午
場所：地域子育て支援センター(結とびあ内)

生日やハーフバースデーを迎えるお子さんと保護者)

*毎週、(木)・(金)は、午前11時から保育士による手遊びや紙芝居・絵本の読み聞かせなどを行っています。予約はいりません

- ◀主な行事▶※全て要予約
【ミュージックケア】15日(木)前10:30~11:30
講師：音楽療法士 上坂千津子さん
【はさみでちよきちよき】20日(木)ひな飾りの製作
①前9~②前10~③前11~(各時間7人ずつ)
【ママとベビーのふれあいヨガ】21日(木)前11~11:30
講師：ヨガ教師 飛石めぐみさん
【誕生会】27日(木)前10:30~11(対象：2月に誕

☆育児相談(電話・面接・メール・Zoomで受け付けています)

日時：毎週(月)~(金)前9~後5
場所：地域子育て支援センター(結とびあ内)
※Zoomでの相談を希望される人は、相談日などをご案内しますので、市の公式LINEで気軽に申し込んでください

◎子育て支援センターの行事予定表“あそびにおいで!”は市のホームページから見られます

ふるさと大野今昔物語



初選挙：昭和30年撮影

大野市が誕生した翌年、第1回市議会議員選挙が行われました。投票箱は大きな木の箱で、側面には「第二投票所」の表示が貼られています。会場の様子から寺院の本堂のようです。当時、市民の政治に対する関心は高く、この時の選挙の投票率は91.28%でした。

(提供：五箇公民館)



雪まつり：昭和54年撮影

六呂師高原スキー場の雪まつりの様子です。昭和52年に第1回が開催され、この年は3回目の開催のようです。スキー人口が多かった頃で、たくさんの方がリフトの順番待ちをしています。

(提供：大野商工会議所)

大野の歴史・文化・伝統を記録した写真などを収集保存しています。家庭に古い写真などを持っている人は、ぜひ連絡してください。皆さんの協力をお願いします。

☎ 生涯学習・文化財保護課 (学びの里「めいりん」内) ☎65・5590

みんなの図書館

新着図書

フンフィクション
女のイイ顔(田辺聖子)▼ときは、な
がれない(八木沢敬)▼猫の日本史
(渋谷申博)▼アミーガでできるまで
(大塚隆史)▼夜明けまえ、山の影
(ラヴァド)▼お墓、どうしてます?
(北大路公子)▼毎日おにぎり365
日(日々おにぎり)ゆ(ゆ)いつまでも
ハッラツ脳の人(和田秀樹)▼スキー
場は夏に儲ける！(和田寛)▼イタリ
ア人が教えてくれた美しい暮らし方
(古澤千恵)▼死ぬまでに知っておき
たい日本美術(山口桂)▼街の牧師
祈り(いのち沼田和也)▼自分を大
切にする練習(りんたろ)▼村上祥
子80歳私がいつも食べている季節の
保存食(村上祥子)▼とっておきの京
都めぐり(はじめよう水墨画(久山
一枝)▼「メンタルモンスター」になる。
(長友佑都)

フィクション
虹の涯(田義長)▼つぎぎ玉ほるほる
(西條奈加)▼キッチンが叫んでる！
(稲田俊輔)▼資本屋おせん(高瀬乃)
▼嘘つきなふたり(武田綾乃)▼ゴッホ
の犬と耳とひまわり(長野まゆみ)▼最
後のひと(松井久子)▼あやかし民宿の
愉快なおもてなし(皆藤黒助)▼骨灰

【児童書】
沖方丁(沖方丁)▼首(むら)い(田原かのん)▼ペ
ストの夜 上・下(パム)▼グレイス・
イヤ(リゲット)

【児童書】
世界と日本の鉄道史(川辺謙)▼す
ごすぎる色の図鑑▼図解でわかる14
歳から知る生物多様性▼プロフェッ
ショナルな人たちのお仕事図鑑▼真
鍋先生の恐竜教室(真鍋真)

【児童書】
ティゲルファル(齊藤洋)▼奉還町ラ
ブソディー(村中李衣)▼ダーウィンの
ドラゴン(ガルビン)▼手で見るとぼく
の世界は(櫻崎西)▼箱舟に8時集合!
フープ(ひ)こぼしをみあげて(瀧羽
麻子)▼ややくやもしおの百人一首(久
保田香里)▼トローリーナとペルラ(ツィ
リオット)▼あやし、おそろし、天獄
園(廣嶋玲子)

【絵本】
アントンせんせい(西村敏雄)▼アグネ
スさんとわたし(フレット)▼かくれん
ぼ(ハウスへよ)▼そ(ぬまの)うまき▼ア
ナートルとね(ガルドン)▼ごんごろ
じやがいも(いわさきゆ)▼じぶん
よめるのりものずかん

ご存じですか？正しい使い方 カセットこんろからの火災にご注意を！

冬はカセットこんろからの火災が全国的に多く発生します。取り扱いを誤ると重大な火災につながる恐れがありますので、正しく使用して火災を起こさないよう注意しましょう。



- ### カセットこんろの火災を防ぐために
- ・ 水平の取れた安定した場所で使用する
 - ・ カセットボンベを正しく装着する
 - ・ 2台以上並べて使用しない
 - ・ カセットこんろを覆うような大きな鉄板や鍋などを載せて使用しない
 - ・ ガスこんろやIHこんろ、暖房器具などほかの熱源の近くで使用しない
 - ・ 服の袖や裾などに着衣着火しないよう注意する



カセットボンベ、スプレー缶の事故を防ぐために

- ・ スプレー缶は火を使用している近くで使用しない
 - ・ 狭い場所や密閉空間での使用を控え、十分に換気する
 - ・ 直射日光を避け、高温となる場所で保管しない
 - ・ 子どもの手が届かない、湿気の少ない場所で保管する
 - ・ 廃棄の際は、爆発事故防止のためガスを出し切り、穴を開けてガス抜きを行う
 - ・ キャップにガス抜き機能が付いている缶も、ガス抜き後に必ず穴を開ける
 - ・ ガス抜きは風通しの良い、火の気のない場所で行う
- ☎ 消防署予防課 (☎64・4899)



知っていますか？福井県の最低賃金

- ◆福井県最低賃金(令和4年10月2日発効) 888円
- ◆福井県特定最低賃金(①～③は令和4年10月2日発効。④は12月24日発効)
- ① 紡績業、化学繊維、織物、染色整理業 888円
- ② 電気機械器具製造業(略称) 888円
- ③ 百貨店、総合スーパー 888円
- ④ 繊維機械、金属加工機械製造業 915円
- ※18歳未満または65歳以上の人など、業務などによって適用除外となることがあります。その場合は、福井県最低賃金888円が適用されます。
- ☎ 福井労働局賃金室 (☎0776・22・2691)

賃金引き上げの取り組みを支援します

事業場内の最低賃金を一定額引き上げ、生産性を向上するための設備投資などを行う中小企業と小規模事業者を対象に、その設備投資などに要した費用を一部助成する「業務改善助成金」があります。賃金の引き上げについて無料で相談に応じますので、気軽にご相談ください。

☎ ふくい働き方改革推進支援センター (☎0120・14・4864)



エース (写真中:広瀬 桂子さん、左:広瀬末有希さん、
右:門丹生さおりさん)

広瀬さん親子が飼っている雑種犬「エース」は、昨年12月に福井県警の広報啓発活動などを手伝う「警察協力犬」に認定されました。雑種犬が認定されたのは、昭和33年に県警の警察犬制度が始まって以来、初めてのことです。

広瀬さんに、エースが警察犬になった経緯などについて聞いてみました。

—エースとの出会いを聞かせてください

令和3年12月に長く飼っていた犬を亡くし、新しい犬を飼いたいと思っていたとき、県動物愛護センターの譲渡犬の情報を見つけました。かわいい6頭のきょうだい犬の中に、1頭だけ「この子がほしい」と思える子犬がいました。それがエースでした。

—警察協力犬を目指すようになった経緯は

子犬しつけ教室に参加したとき、エースは他の犬よりもみ込みが早く、教えられたことがすぐにできるようになりました。警察犬訓練の経験もあるドッグトレーナーの門丹生さんがその様子を見て、警察協力犬への挑戦を勧めてくれました。

—エースの性格や普段の様子は

はじめは引っ込み思案でしたが、今では地域の他の犬とも積極的に仲良くなろうとしています。

兄貴肌で、エースの後にわが家へ迎え入れた子犬の体をなめてやったり、遊び相手をしてやったりと、かいがいしく面倒をみていま

地域や保護犬たちの「エース」に

雑種犬で県内初の警察協力犬に認定

こんにちは

した。今でも一緒に遊んだり、追いかけてっこをしたりしています。

—認定された感想を聞かせてください

エースは警察犬に多いシェパードでもなく、血統書のある犬でもありません。雑種で保護犬という犬種や環境に恵まれていない犬ですが、人の愛情と努力の積み重ねによって、警察協力犬として認められました。エースだけでなく、われわれ人間も難しい状況の中で、生きなければならないときがあります。そんな中であって、エースが希望の光となってくれたらと思います。

—警察協力犬の活動内容を教えてください

一般的な警察犬は、犯罪捜査に加わったり、行方不明者の捜索を支援したりしますが、警察協力犬の主な活動は広報です。警察犬の働きを広く知らせるしつけ教室でデモンストレーションをしたり、警察の広報キャンペーン活動に参加したりします。

—今後の抱負、目標を教えてください

犯罪捜査などに協力する警察犬に認定されることです。警察犬審査会に向けて、隠されたものを探し出す訓練や、人の通った跡を追跡する訓練をしています。エースが家族の中だけでなく、地域や保護犬たちの「エース」としても活躍してくれるようになることを期待しています。



ぐるーぷ登場



エアガンで誰でも
本格スポーツ体験を
奥越シューティングクラブ
& Team APS291

奥越シューティングクラブ & Team APS291は、エアガンを使ったAPS(精密射撃)やJSC(早撃ち射撃)などのスポーツ射撃競技に取り組みます。約4年前に市内有志数人が会を立ち上げ、越前大野駅近くの空きスペースを活用し、北陸でも数少ないエアガン専用の射撃場を整備しました。現在、会では毎月1、2回程度の練習会を開催し、市内外の幅広い世代によるメンバー15人が、競技に取り組んでいます。



「エアガンに対し良くない印象を持たれる人もいるかもしれませんが、自分の集中力をコントロールして自分自身と向き合うストイックな競技です。武道にも通じるところがある高度なスポーツだと感じています」と話すのは代表の田嶋大樹さん。使用するのはスポーツ射撃競技専用が開発された競技用エアガン。所持や使用に特別な許可は不要ですが、初心者でも安心して競技に取り組めるよう、日本エアースポーツ協会安全射撃指導員資格を持つ田嶋さんと副代表の印牧千鶴さんが、競技の正しいルールとマナーを啓発しながら、練習会を企画運営しています。「年齢や性別、体格を問わず、運動が苦手な人でも楽しめるスポーツです。どなたでも気軽に体験してほしい」と印牧さんは話してくれました。

【練習会参加者を募集】

2月5日回に練習会を開催予定です。参加を希望する人は気軽に問い合わせください。(電子メール scono291@gmail.com)

▲詳しくはこちら



市民のページ



あなたも紙面に参加しませんか。希望する人は
秘書広報室まで ☎ 64・4825

広告

広告



恐竜が乗客をお出迎え 越美北線全通50周年に合わせ駅装飾

12月15日、越美北線が全線開通から50周年を迎えたことに合わせ、九頭竜湖駅の駅舎と駅ホームに恐竜などをイメージした装飾のお披露目式が行われました。装飾デザインは、本市や県に関連がある恐竜などがモチーフとなっています。駅ホームには襲いかかるようなティラノサウルスの頭部のオブジェのほか、アンモナイト型のベンチなどがお目見えし、駅舎内には恐竜が壁を突き破ってくるように見えるトリックアートや恐竜を背景にした顔出しパネルなどが設置されました。当日は、越美北線を利用する団体ツアーで多くの乗客が九頭竜湖駅に降り立ち、トリックアートやパネルで記念写真を楽しんでいました。

受賞おめでとうございます！ 開成中PTAと有終西小PTAが全国表彰に輝く

12月23日、開成中の森田律男PTA会長と有終西小の笹嶋慎吾PTA会長が市役所を訪れ、本年度の優良PTA文部科学大臣表彰と、日本PTA全国協議会会長表彰の受賞を市長に報告しました。大臣表彰の開成中PTAは生徒や教職員らと平成22年から亀山で桜の苗木の植樹活動や管理を続けてきたこと、会長表彰の有終西小PTAは越前町の四ヶ浦小との交流事業や校区内の見守り活動などを続けてきたことが評価されました。森田会長は「長年の地道な活動が今に引き継がれていることに感謝したい」、笹嶋会長は「コロナ禍においてもオンラインなどを活用して交流を継続できた。今後も工夫しながら活動を続けていきたい」と話してくれました。



名手の技を小中学生に伝授 中村悠平選手が野球教室で指導

1月4日、プロ野球のベストナインとゴールデングラブ賞を2年連続で受賞した東京ヤクルトスワローズの中村選手を講師に、結とぴあで野球教室が開催されました。市内の小中学生約80人が参加し、中村選手が実際に手本を見せながら、キャッチボールやバッテリー間の投球練習、打撃練習を行いました。バッテリー練習では、ミットの使い方や投手とのコミュニケーションの大切さなどを教えていました。

中村選手は「子どもたちと触れ合うことで活力をもらえた。地元の応援を感動に変えられるよう自分も頑張りたい」と話してくれました。

20歳の自覚と責任を胸に 成人式改め「20歳のつどい」

1月8日、文化会館で令和4年度20歳のつどいが開催されました。このつどいは、20歳の節目を祝う行事で、昨年4月に成年年齢が20歳から18歳に引き下げられたことに伴い、従来の成人式から名称が変更されたものです。対象者284人のうち248人が参加し、華やかな振り袖や真新しいスーツ姿の参加者たちが、旧友との再会を楽しんでいました。式典では、参加者を代表して指岡真太郎さんが誓いの言葉を述べ「大野の良さに目を向け、大野人としての誇りを持ってこれからの人生を歩んでほしい」と参加者へ呼びかけていました。式典後は、アトラクションとして市に関するクイズ大会や、地元産品などが当たる抽選会が行われました。会場ロビーには、鮮やかな和傘と花が飾られたフォトスポットが設けられ、参加者は笑顔で写真に収まっていました。



中学校の理想の図書室を考える 5校の中学生が意見交換

1月10日、中学校再編に伴う開成中と陽明中の施設改修において、メディアセンターとして機能を強化する図書室について意見を出し合い、今後の活用につなげてもらうと、中学生対象のワークショップが行われました。ワークショップには、5中学校の1年生を中心に16人が参加しました。生徒からは、「自習できるスペースを広く」「飲食スペースがほしい」「リラックスして読書したい」などの意見が出されていました。教育委員会では、今回の意見なども参考に、施設改修の実施設計を進めていきます。

次世代に伝えたい伝統文化 「おおの遺産」に新たに2件追加

1月16日、結とぴあで、結の故郷伝統文化「おおの遺産」認証書交付式が開催され、大宝寺(錦町)の「新四国八十八ヶ所お砂踏み法要」と小矢戸区の「水神さんの参詣」に認証書が交付されました。「新四国八十八ヶ所お砂踏み法要」は、大正10年以来、毎年9月1日に行われています。大宝寺境内に埋納されている四国八十八ヶ所霊場の砂を、住職の先導のもと参拝者が踏み渡ります。「水神さんの参詣」は、毎年6月の第1日曜日に小矢戸区の山中で行われる水神の罔象女神の祭礼です。昭和初期には行われていたとされ、区の婦人会が祭礼を主催し、祠にかける紅白幕を毎年縫うなどしています。大宝寺の安岡聖知住職は「認証されたことで、改めて大切な文化行事であると実感した」と話し、小矢戸区の脇本正則区長は「認証されたのは光栄。生活に密着した水に関する行事なので、今後も大切にしていきたい」と話してくれました。



第2回
新たな環境問題「光害」

ひかりがい

日本一のきれいな星空は大野の宝です。この星空を守り、未来へ受け継ぐ取り組みなどを12回シリーズで紹介しています。



今月の星空スポット 蕨生地区
撮影者：橋本恒夫さん

光害とは、過剰または不適切な人工の光が周辺環境へ及ぼす悪影響のことです。具体的には、安眠の妨げやエネルギー資源の浪費のほか、野生動物の生態が乱される、農作物の生育が悪化し収穫量が減少する、美しい星空が見られなくなることなどが挙げられます。

過剰に明るく、上空など無意味な方向を照らす不適切な光を抑えていくことが必要です。家庭では、夜に遮光カーテンを閉めたり、外灯を人感センサーライトや小さいワット数の電球に交換したりすることで、光害の防止につながります。南六呂師区の防犯灯や市と県の施設の屋外照明は、全て光害に対応した照明に交換し、美しい星空の保全に努めています。

◆◆◆◆◆今月の星座◆◆◆◆◆ みずがめ座

みずがめ座は十二星座の一つで、水瓶を抱える美少年ガニメデの姿を表した星座です。国内では秋に見ることができます。

ギリシャ神話では、大神ゼウスが酒を注がせるため、鷲に変身して美少年ガニメデをさらっていきました。それ以降、ガニメデは神々の宮殿で酒を注ぐ役割を担い、夜空には彼をかたどった星座が輝くようになったといわれています。



イラスト：望月詩織

市民のうごき

令和5年1月1日現在(前月比)

世帯数	1万1548世帯 (-30世帯)
人口	3万964人 (-48人)
〈男〉	1万4850人 (-16人)
〈女〉	1万6114人 (-32人)

◆12月中の内訳

転入	65人	出生	17人
転出	65人	死亡	65人

今月のスナップ



寒さにも負けず!
越美北線でやってきた恐竜

表紙写真の「冬のヒカリ」や27ページに掲載した九頭竜湖駅の装飾など、市内各所に写真映えのする観光スポットが増えてきました。和泉郷土資料館の恐竜のトリックアート前には雪が積もり、さながら氷河期のような景色が見られます。
冬は寒さで外に出るのがおっくうになりがちですが、天気がいい日には外に出て、冬ならではの大きな大野を楽しみたいですね。

編集後記



地響きかと思う振動とエンジン音。やがて窓越しにライトの光が届く。枕元の時計を見ると4時を少し過ぎたところだ▼総延長約560キロ、経費21億3千万円。これらは大野市内の市道、県道、国道など、除・排雪の総延長距離と昨冬の経費。市道は約380キロ。距離の数字に改めて驚かされる。いかにきめ細かく除雪しているかを物語る数字だ▼道路交通網の確保は日常生活に必須だ。通勤、通学、物流を始め、医療、福祉に欠かせない。近年は福祉関係の自動車を見かけることが多くなった。デイサービス施設への送迎、訪問介護の車だ▼雪国の冬は、鈍色の空と雪景色、雪に耐える暮らしのイメージが一般的なようだ。しかし、雪とともに暮らしている私たちは、「耐雪」「克雪」だけの世界にしているわけではない。雪困い、雪かきなどの一連の作業の中で、一つ一つの仕事が終わる達成感を味わい、その都度、家族や仲間とのつながりを実感している▼間もなく「越前おおの冬物語」も開催される。「親雪」「楽雪」も大野の暮らしの中にある。春はもうすぐ。ウクライナの人たちにも思いを馳せ、春を待とう。

「袖ひちてむすびし水のこほれるを春立つけふの風やとくらん 紀貫之(D・E)